

万博開催に伴う「救急医療体制実施計画」の策定について

考え方

- ・救急医療体制実施計画（以下「実施計画」という。）は、万博会場内で傷病者が発生し、会場外へ救急搬送が行われる場合を想定し、2025年日本国際博覧会協会（以下「博覧会協会」という。）をはじめ、医療機関や消防機関等との連携、協力を得ながら救急医療体制を整え、医療救護活動を迅速かつ適切に行えることを目的としている。

策定の流れ

- ・実施計画は、医療関係者や関係団体等の意見も聴きながら作成する。
- ・また、実施計画策定過程において、医療関係者や関係団体等に適宜報告し、進捗状況等について共有する。
- ・その上で、今年度末、大阪府・市万博推進本部会議（医療衛生部会）において実施計画を策定する。

策定スケジュール

		R5							R6												
		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
博覧会協会	医療救護協議会																				
	会場内の「医療救護対策基本計画」策定																				
	会場内の「医療救護対策実施計画」策定			万博協会:実施計画案作成作業					中間報告	修正作業			計画策定								
府市推進本部	府医師会（救急・災害医療部） 検討状況等報告				11/15																
	府救急医療対策審議会 意見聴取				11/21																
	府市万博推進本部会議（医療衛生部会）				11/14				日程未定												
	実施計画の策定			実施計画作成作業					計画策定		博覧会協会が策定する「実施計画」等を踏まえ、計画を適宜修正等										

必要に応じて反映・修正

